



# まらり)★



 JAめまんべつ

2017  
5  
No.849



# J A めまんべつ 第69回 通常総会

4月7日(金)午前9時より、大空町教育文化会館において、正組合員数441名中、本人出席188名、委任状55名、書面議決131名、合計374名出席の下、通常総会が開催されました。

総会に先立ち、真鍋専務理事より「J A 北海道大会決議事項の着実な実践に関する特別決議」の朗読・提案があり、満場の拍手により決議いたしました。

総会開会宣言に続き、出席者全員によるJ A 綱領の唱和を行い、渡邊組合長の開会挨拶の後、山下大空町長、近藤大空町議会議長並びに各連合会を代表してJ A 北海道中央会 西本支所長のご祝辞をいただき、各関係機関臨席の中、議長には中央地区の開口浩志氏を選出し議事にはいりました。

本総会に提出された平成28年度事業報告、第8次中期計画3ヵ年計画、平成29年度事業計画、全国農業協同組合連合会が行う農業経営事業に関する同意、定款の一部変更等全議案いずれも原案通り可決決定され、午前11時30分に閉会いたしました



受付風景



総会風景



渡邊組合長挨拶



真鍋専務



山下町長挨拶



中央会 西本支所長



議長 開口さん



質問の様子

# 平成29年度 新規就農者激励会

4月13日(木)、JA会議室において、本年度女満別の農業担い手として新規就農された4名の方の激励会を開催いたしました。渡邊組合長、来賓の大空町農業担い手センター山神正信会長より激励の挨拶・JA北海道中央会など5団体連名による激励状と家の光図書から書籍5冊、地上11月号、希望の苗木の記念品、JAと大空町農業担い手センターより記念品が授与されました。また、激励会終了後、JAめまんべつ青年部丹治部長から青年部活動の紹介・JA営農課からJAの概要について説明を行いました。

新規就農者の方々の方々の今後の活躍を期待するとともに、地域の皆様の温かい支援をお願い申し上げます。

## 平成29年度 新規就農者

( ) は経営主及び世帯主氏名

福田 真也 さん (英信さん)

砂金 友基 さん (禎信さん)

西山 真司 さん (哲博さん)

不藤 翔太 さん (岩原 宏文さん)



左から  
 2列目：小森青年部書記長、岸青年部副部長、丹治青年部長、上田営農課長、宮野営農部長、松岡金融部長、坂部経済部長、河西監査室長、前田購買部長、伊藤営農課統括課長、高岡営農課長、浅井営農課長、室崎営農課長、高西営農課長  
 1列目：野村常勤監事、作田事務局長、山神会長、不藤翔太さん、西山真司さん、福田真也さん、砂金友基さん、渡邊組合長、真鍋専務理事、菅野参事  
(大空町農業委員会) (大空町農業担い手育成センター)



## 春まき小麦播種始まりました

4月6日(木)、女満別地区のトップを切り豊里地区の石川哲也さんで春まき小麦の播種作業が始まりました。例年より圃場の状態も良く、いち早く畑に入る事が出来ました。女満別地区では今年、春まき小麦の作付を約900ha(種子含む)を予定しており、播種の作業のピークは4月中旬頃の予定となっております。豊穣の秋を迎え、笑顔の1年となりますね。



## 春掘長芋の収穫が始まる

4月8日(土)より長芋の春掘りが始まりました。昨年より雪解けは遅かったものの、圃場の状態は良く、風が強くと寒い中、皆さん一生懸命作業に追われてました。今年の長芋春掘り収穫予定面積は約17ha、集荷量は約400tの予定をしております。尚、集荷された春掘りが選別し出回るのは5月中旬頃の予定で、大阪・名古屋中心に道内にも出荷されます。春掘の収穫作業は中旬頃にピークを迎えます。



## 第59回大空町女満別 農民協議会定期総会

4月10日(月)、JA大会議室において大空町女満別農民協議会(委員長岡内祐一さん)第59回定期総会が盟友65名余りが出席し開催されました。議長には本郷地区の伊藤順一さんが選出され、平成28年度の活動報告や決算、平成29年度の活動方針、予算など原案通り可決承認されました。





## 本わさび生産部会講習会・総会・共励会

4月6日(木)、ホテル湖南荘にて女満別本わさび生産部会の講習会・総会・共励会が開催されました。講習会は金印アグリ株式会社幅崎職員に「28年産の反省と29年産に向けて」の講習会を行って頂きました。

総会においては、議事はスムーズに進行され、議案は全て承認されました。

総会終了後、本年より共励会が行われ、1年目・2年目の部に分けてそれぞれの坪当たり収量の上位3名の方が表彰されました。

共励会結果

- 1年目の部
  - 第1位 本田 明さん(本郷地区)
  - 第2位 糸谷 正彦さん(本郷地区)
  - 第3位 谷 大輔さん(本郷地区)
- 2年目の部
  - 第1位 糸谷 正彦さん(本郷地区)
  - 第2位 菊田 義次さん(住吉地区)
  - 第3位 佐々木仁志さん(本郷地区)



## 女満別町酪農振興会定期総会

4月14日(金)に酪農振興会及び乳牛検定組合の定期総会が湖南荘にて開催されました。

今年度は役員改選が行われ、朝妻政樹さんが振興会会長(乳検組合長兼務)に選任されました。振興会で実施している良質乳生産出荷共励会では、今年度は小里勝見さん、山内勢司さんが年間の乳質基準をクリアして表彰されました。



## 和牛生産改良組合総会

4月5日(水)、ホテル湖南荘において第30回女満別町和牛生産改良組合総会(組合長梅田敏則さん)が開催されました。議長に本郷地区の田中浩さんが選出され、提案された全議案はいずれも原案通り可決承認されました。今年度は和牛生産改良組合30周年記念式典を開催する予定となっております。また、懇親会前には家畜販売成績表彰が行われました。





## J A女性部役員・支部長合同会議開催

4月11日(火)、J A会議室において、J A女性部役員・支部長合同会議が開催され、夏期研修会・日帰りの研修会等について協議が行われました。

会議終了後には、畑の雑草対策について普及センター・美幌支所の橋本主査を招き講習会を行いました。



## 「きたほなみ」青空講習会

4月14日(金)、町内9カ所で青空講習会が開催されました。講師には網走地区農業改良普及センター美幌支所の橋本主査を迎え晴天の中、各地区大勢の方の参加を頂き、良品質麦生産に向けて「今後の追肥方法」や「春まき小麦の播種」について学びました。今年は、平年に比べ起生期の茎数が少ないことから、今後の施肥がポイントとなります。尚、2回目の講習会は5月下旬頃を予定しています。



## 教材本の贈呈

4月20日(木)、大空町立女満別小学校へJ Aバンク食農教育応援事業の一環として「農業とわたしたちの暮らし」の教材本及びDVDの贈呈を行いました。

教材本の贈呈は小学5年生を対象とし、次世代を担う子供たちが食・環境と農業への理解を深めることを目的として、毎年行われています。

近年はDVDも作成され、より具体的に理解していただける内容となっています。

多くの子供たちが食や農への関心を持ち、理解を深めてくれることを願っています。

真鍋専務と菅野参事から贈呈し、5年2組の本田悠大君、敦賀大喜君が生徒を代表し受け取ってくれました。





## 平成29年度 各部会等役員紹介

(敬称略)

部 会 名	会 長(組合長)	副会長(副組合長)	事 務 局
女満別町麦作振興協議会	三好清一	北村裕信・山内泰裕	農産課
女満別町稲作生産組合	宮本昭信	富永雅	農産課
女満別町澁原馬鈴薯部会	舩本義幸		農産課
女満別町てん菜種子生産組合	岡幸樹	今多信悟	農産課
女満別町てん菜対策協議会	石原新太郎		農産課
女満別町採種小麦生産組合	岡内篤志	原輝彦・丹治貴史 藤田則明・旭利正 山内泰裕・宇野利幸	農産課
大豆生産営農集団	仲西政克	鈴木大介	農産課
女満別町加工馬鈴薯生産組合	西山雄一	合田秀人・渡邊晃義	青果課
女満別町加工ポテト生産部会	鈴木薫	大久保伸一	青果課
女満別町食用馬鈴薯耕作組合	渡辺誠	横尾敏幸・渡辺恵二	青果課
女満別町種子馬鈴薯耕作組合	高橋広幸	上田英樹・森賀祐司	青果課
女満別町移出用種馬鈴薯生産組合	森賀祐司	横山利明・小田島勝利	青果課
女満別町玉葱振興会	森賀祐司	大西裕憲・斎藤宏幸	青果課
女満別町玉葱振興会 青年部	田中数磨	山田一郎	青果課
女満別町長芋生産部会	福田淳一	河田俊幸・本田廣幸	青果課
女満別町軟白ねぎ生産部会	松田俊行	井上拓郎	青果課
女満別町花卉生産部会	齊藤貞利	富永雅	青果課
女満別町加工人参生産部会	松田俊行	中村真一	青果課
女満別町ブロッコリー生産部会	古田昭治	山本浩二・東郷学	青果課
女満別町セルリー生産部会	宮武秀也	上地和正	青果課
めまんべつアスパラ生産部会	松田俊行	丹治昭博	青果課
女満別町南瓜生産部会	柴田健一	本多隆紀	青果課
女満別本わさび生産部会	石川英二	本田明	青果課
丸 富 人 参 部 会	中村和順	中村敏治	青果課
女満別特別栽培馬鈴薯協議会	太田薫	河村昌浩	青果課
女満別町和牛生産改良組合	梅田敏則	小野真司	畜産課
女満別町酪農振興会(乳牛検定組合)	朝妻政樹	未定	畜産課
女満別町養豚振興会	小田島勝彦	大和仁士	畜産課
女満別町土づくり対策推進協議会	谷直樹	大江博幸	営農課
女満別農業安全推進委員会	丹治哲	舩本裕樹・梅津勝美	営農課
女満別町鹿柵管理組合	小川信雄	加地洋平	営農課
女満別町レーザーレベラー利用組合	近藤幸次	今多信悟	営農課
女満別町稲わら梱包組合	植田泰弘		営農課
JAめまんべつRTK利用協議会	丹治貴史	山内勢司	営農課
女満別町農協青年部	丹治哲也	岸友洋	営農課
女満別町農協女性部	川野久美	磯江信代・岡喜美子	営農課
女満別町農協女性部フレッシュミズ部会	魚津昌美	山本教美	営農課

### お詫びについて

先月の通信でブロッコリー生産部会の役員改選記事について間違いがありました。副副会長の一人は山本幸一さんではなく**山本浩二**さんの誤りでした。ここに訂正し、深くお詫び申し上げます。



## 北見管内和牛振興協議会 平成28年度高額販売者表彰について

さる4月の和牛市場において平成28年度の高額販売者の表彰が行われました。

当組合からは去勢の部で豊里の加地政幸さんが、雌の部で豊里の小野真司さんが共に第3位の表彰を受けました。



表彰される加地政幸さん



表彰される小野真司さん

## 新規採用職員入所式

4月1日(土)、JA会議室において、新規採用職員入所式が行われました。今年度採用されたら5名の新入職員は緊張した面持ちで渡邊組合長より辞令交付を受け、訓辞を受けました。今後の活躍を期待するとともに、新入職員をどうかよろしくお願いたします。



## 金融部からのお知らせ

金融店舗改装工事に伴い、6月12日(月)～6月23日(金)までの間、事務所正面玄関内左側にて仮店舗として営業させていただきます。

大変ご不便、ご迷惑おかけしますが、ご理解をいただきますようよろしくお願い致します。

## 4月10日開催北見黒毛和牛市場成績

(価格 円)

		市場全体		女満別	
		本年実績	前年同期	本年実績	前年同期
去勢牛	平均価格	868,326	880,069	916,013	899,682
	出場頭数	210	260	26	26
	成立頭数	186	248	25	26
雌牛	平均価格	740,505	730,842	797,688	764,505
	出場頭数	147	169	20	16
	成立頭数	144	163	20	16

※価格は1頭平均・税込価格



# 野外でのごみの焼却は 禁止です!

平成13年に『廃棄物の処理及び清掃に関する法律』が改正され、野外で廃棄物を焼却することは、禁止となっています。

## 法律に違反すると…

**『5年以下の懲役、1,000万円以下の罰金』が科せられます。**

## 例外として焼却が認められているもの

○農林業を営むためにやむを得ないものとして行われる廃棄物の焼却

例えば→「農業経営者が、圃場内で行う稲わらの焼却」

他に「麦わら」「豆殻」「長芋のツル（ネットは禁止）」の焼却についても農業を営むためにやむを得ないものとして認められています。

また、病害虫防除のため、圃場と接している道路の法面や排水路用地への火入れについては、営農上の一連のものとして認められています。

ただし、一般ごみを合わせて燃やした場合には罰せられます。

## ◆主な問題◆

- ダイオキシン発生の原因・・・
- 火災発生の原因・・・
- 匂いやススにご近所の迷惑に・・・

## 火入れ(焼却)する際は…

○『火災とまぎらわしい煙又は、火炎を発する恐れのあるとき』は、消防署に連絡をお願いいたします。

消防署やご近所の方が火災と間違ふことのないように心がけてください。

- ・一度に大量の焼却は避けること
- ・火入れ(焼却)は、風速・湿度等を考慮し、延焼しないように心がけてください。
- ・焼却中は、終わるまで必ず見張っていること。
- ・終了後は完全に消火すること。



～日の出後に作業を開始し、日没までに終了するようにしてください。～

**女満別農業安全推進委員会 / JAめまんべつ 営農課**



# 《お知らせ》荷下ろし場所が「スケール駐車場」になります。

組合員各位

農業用廃プラスチック等の受入予定

6月16日(金)

受入 午前9時～午後3時30分  
(正午～午後1時の1時間屋休み)

女満別農業安全推進委員会  
J A めまんべつ 営農課

※昨年より、地区別に受入時間を調整させて頂きまますので、何卒ご理解ご協力の程宜しくお願い申し上げます。  
B地区一「昭和・湖南・朝日・巴沢・日進・開陽・大成・大東」：9:00～12:00  
A地区一「中央・本郷・住吉・豊里」：13:00～15:30 (次回11月も同じです)

農業用廃プラスチックは産業廃棄物です。排出者(農業者)への罰則も強化されています。

<p>① <b>農ヒ類</b></p> <p>塩化ビニール類 ノービ ノービエースなど マークが印刷されているもの 触った感じがとったり、重く原則水に沈む。引っ張って裂くと裂け目のひだが小さい。 炎色反応は青緑</p> <p>サマーリサイクル(燃料用)として工場などへ</p>	<p>② <b>農ポリ類</b></p> <p>ノーポリ 商品名: スカイコート } 農作ビ ポリプロピレン } クレンテック } ハウスフィルム フレコンバック、マルチフィルム、クロスシート、灌水チューブ、遮光シート、ポリポットなど</p> <p>マテリアルリサイクル(加工用原料)としてプラスチック原料などに</p>	<p>③ <b>肥料袋(20kgポリ袋)</b></p> <p>(チリ硝石2.5kg含む) 中にゴミや異物が混入している場面が見受けられます。 金属等の場合、工場の機械を損壊させ等重事故を招く恐れがあります。肥料の残りや何か異物が中に残っていないか充分確認願います。</p> <p>マテリアルリサイクル(加工用原料)②と違う専用の用途に使用</p>	<p>④ <b>農薬プラスチック容器</b></p> <p>使い終わった農薬プラスチック容器の底や内側にまだ薬剤が付着して残っています。そのまま捨てずに「水洗い3回」、すすいだ水は必ずタンクの中へ！すすぎ終わった空容器はリサイクルを基本とした適正処理を！</p> <p>基本は3回繰り返す</p> <p>洗浄水はタンクの中へ</p>	<p>⑤ <b>農薬銀色袋(水和剤等の)</b></p> <p>農薬ポリ袋もこの区分として下さい。中に粉状の薬剤が残っていないか充分確認願います。</p>
----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------

⑥ **長手ネット(つるなし) ⑦ Vベルト**

数少ない「農ビ」はその特性をご理解頂き、大まかには農ビ以外は農ポリ類と考えて結構かと思えます。

①～⑦ (税別) 26円/kg

☆農業環境を築く 一人一人のリサイクル☆

その他 主な受け入れ可能なもの。

ハオハオ、ビニールホース…単独のフレコンに分けて(加工用原料にならない)  
防除用水槽等…細かく切断しフレコンに入れて(そのままの状態は受入不可)  
☆フレコンに詰めなくても良いもの  
・塩ビ管、塩ビ系波トタン…バラバラにならない様キッチリと束ねて  
・育苗箱…30枚程度に縛って(ほどけないようキッチリと)

**受入れできないもの**

- ※ カコム(ハツボウスチロール)
- ※ 農薬ガラスピビン、農薬缶
- ※ 医療用品容器…特別管理産業廃棄物
- ※ 一般家庭用ゴミ
- ※ 繊維の入ったビニールホース
- ※ ガラス

**23インチ以下のタイヤ限定**

26円/kg (税別)

※ ホイール付きでも受入可能ですが、他と同様重量計算です  
※ 重量によっては、給油所の受取料金より割高になります。すがご了承願います。ハラで良いです

☆農業環境を築く 一人一人のリサイクル☆

26円/kg (税別)

※ 農エレメントは、出来る限り油を抜いた後、20リットルオイル缶に入れ、運輸中に油漏れする事の無いように徹底願います。  
※ 計量方法・料金計算方法  
他と同時積載でスケール計量を行い、荷下ろし場所で別途農エレメント入りオイル缶を計量します。  
農エレメントとエアクリナー重量を152円/kgで別計算します。

23インチ以下限定 (24インチ以上は11月)

**氏名記入願います!**

区分した④、⑤(農薬類)のフレコンバックの外側の見える位置に、油性マジック等でご自分の氏名を記入願います。

残薬剤が人(作業者)にかかったり等、農薬に係る重大な事故を未然に防ぐため、適正処理への細心の注意を払って頂きたく、氏名記入して頂いておられます。お手数ですが、ご協力お願い致します。

★異物混入の無いよう徹底願います。

空缶、空ビン、石、土砂、木片、金属片、農産物残さ物など。土砂・水分を可能な限り除去して下さい。空気をできるだけ抜いて下さい。

# 【廃プラ車両の順路・置場所の変更について】重要

受入日：平成29年6月16日（金）  
 時間：午前9時～午後3時30分（昼休み：正午～午後1時の1時間）

女満別農業安全推進委員会  
 JAめまんべつ 営農課

## 以下図面の通りご協力お願い申し上げます

※車両の順路及び、廃プラ荷下ろし場所の変更を以下のとおりと致したく、ご理解ご協力賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

- ※ 【午前・受入地区】B地区－中央・本郷・住吉・豊里
- ※ 【午後・受入地区】A地区－昭和・湖南・朝日・巴沢・日進・開陽・大成・大東
- ※ 次回11月も同じです。（来年度は逆の受入地区割りとなります。）

※積み荷スケール後、一旦旧スケール側の駐車場で待機願います。







# 理事会レポート

## 第3回4/18開催

### 組合員状況 4月末日現在

組合員数	前月対比
正組合員 442名 (内13法人含む)	(±1)
戸数 292戸	(±0)
准組合員	
団体 159団体	(±0)
個人 258名	(±0)

#### ◇議案

- ① 行政庁への平成28年度業務報告書の提出について  
原案通り承認されました。
- ② 理事報酬の決定について  
第69回通常総会で承認されました総額の範囲内で各理事の報酬を決めました。
- ③ 職員就業規則の一部改正について  
原案通り承認されました。
- ④ 公用印管理規程の一部改正について  
原案通り承認されました。
- ⑤ 金融店舗改装工事に係る固定資産の取得について  
原案通り承認されました。
- ⑥ 業務用固定電話のリース取得について  
原案通り承認されました。
- ⑦ GPS測定器のリース取得について  
原案通り承認されました。
- ⑧ 検査小屋の解体工事について  
原案通り承認されました。
- ⑨ 平成29年度信用供与等の限度額について  
原案通り承認されました。
- ⑩ 平成29年度組合員勤定制度取引事務手続第26条に定める特別運用基準について  
原案通り承認されました。
- ⑪ 信用限度余裕額を超える貸付案件について  
原案通り承認されました。
- ⑫ 出資金の減口について  
准組合員1名の出資金減口が承認されました。
- ⑬ 組合員の持分譲渡について  
正組合員2名及び准組合員1名の出資金持分譲渡が承認されました。

#### ＝協議報告事項＝

1. 北見地区農協青果物共販推進協議会について
2. 第6回オホーツク農協酪農畜産対策委員会について
3. 監事報酬について  
第69回通常総会で承認されました総額の範囲内で各監事の報酬を決めました。
4. 職員組合との36協定等の締結について
5. 平成29年度経営階層区分の設定について
6. 流動性カバレッジ比率(LCR)算出要領の制定について
7. 固定資産の取得・修理(事業計画内)について
  - 1) 土地の取得について
  - 2) 野菜選果場の改修工事について
  - 3) 加工馬鈴薯貯蔵施設の外構工事について
  - 4) 22号倉庫連絡通路の舗装工事について
  - 5) 麦用粗選機の取得について
8. リース取得(事業費300万円未満)について
  - 1) ATMのリース取得について
  - 2) 防犯カメラのリース取得について
  - 3) 重要書類用保管キャビネットのリース取得について
9. ATM移設工事について
10. 振興青果物生産導入・拡大支援事業実施要領の変更について
11. 平成28年産規格外小麦の共計精算について
12. 後継者親元就農支援事業実施要領の制定について
13. 平成29年度秋刈中斜里製糖工場区域内てん菜振興協議会海外視察研修について
14. 組合員の異動について  
正組合員1名及び准組合員1名の加入、並びに准組合員1名の脱退が報告されました。
15. 職員の異動について
 

異動			
平成29年4月1日付 人事異動の内容について報告されました。			
採用			
(試用職員)平成29年4月1日付	購買部資材課資材係	長崎	翔
(準職員)平成29年4月1日付	経済部農産課農産施設係	大野	昭浩
(準職員)平成29年4月1日付	経済部農産課農産施設係	庭本	憲
(準職員)平成29年4月1日付	金融部金融課貯金係	伊成	涼菜
(準職員)平成29年4月1日付	経済部農産課農産係	大高	舞花
退職			
(嘱託職員)平成29年3月31日付	監査室長	今城	俊弘
(準職員)平成29年3月31日付	管理部管理課経理係	浅野	真季子

# ニューフェイスの紹介

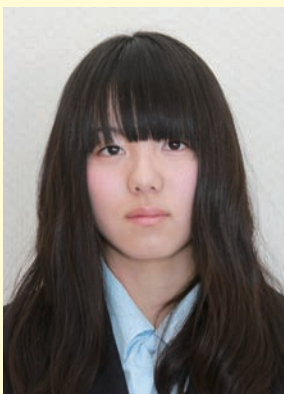


今年、4月に入ったニューフェイスたちです。どうぞよろしくお願いたします。

- ①氏名    ②年齢    ③出身地    ④所属部署
- ⑤趣味    ⑥特技    ⑦長所    ⑧短所
- ⑨好きな有名人    ⑩理想のタイプ    ⑪抱負



- い なり すず な  
①伊成涼菜  
②18歳  
③美幌町  
④金融部 金融課  
⑤野球観戦  
⑥どこでも寝られる  
⑦マイペース  
⑧マイペース  
⑨竹内 涼真  
⑩優しい人  
⑪たくさん迷惑かけますが、頑張りますのでよろしくお願いたします。



- おお たか まい か  
①大高舞花  
②18歳  
③網走市  
④経済部 農産課  
⑤スノーボード・買い物  
⑥スノーボード  
⑦我慢強い  
⑧消極的なところ  
⑨窪田 正孝  
⑩一生懸命で頼りがいのある人  
⑪入ったばかりでまだまだ分からないこともたくさんありますが、精一杯頑張ります。



- なが さき かける  
①長崎翔  
②19歳  
③十勝 幕別町  
④購買部 資材課  
⑤音楽鑑賞 モノ集め(本とかCDなど)  
⑥特になし  
⑦それなりに真面目(?)  
⑧消極的なところ  
⑨佐藤健 野村周平 本田翼 波瑠  
⑩趣味が合って気が合って良く笑う人 一緒にいて安らげる人  
⑪少しでも早く仕事を覚えて組合員さんのことも覚えて、どうにか役に立てるよう、貢献できるように頑張っていきたいです。



- にわ もと けん  
①庭本憲  
②45歳  
③大空町女満別  
④経済部 農産課  
⑤映画鑑賞  
⑥ジョギング  
⑦好奇心が強い  
⑧緊張しやすい  
⑨アン・ハサウェイ  
⑩優しい人  
⑪入所してからまだ日が浅くわからないことも多いですが、女満別の生産者の為に精一杯努力してまいりますのでよろしくお願いたします。



- おお の あき ひろ  
①大野昭浩  
②45歳  
③斜里町  
④経済部 農産課  
⑤ドライブ  
⑥スケート  
⑦持久力がある  
⑧瞬発力が無い  
⑨マイク タイソン  
⑩嫁  
⑪早く仕事を覚え戦力になれるよう今まで以上に気を引き締めて頑張ります！



## キラキラ青年部 ～青年部紹介～



たん じ もと はる  
**丹 治 孝 陽**

31歳・B型  
開陽地区

- 就農年数  
5年
- 趣味・特技  
スノーボード、運転
- 好きな女性のタイプ  
自分の意見を言える人  
一緒にいて飽きない話し好きの人
- 最近ハマっていること  
ねこ
- 農家をやってよかったこと・感動したことなど  
失敗する事も含め、やりがいがある。  
色々やることが多く、楽しい。
- 今後の目標  
異常気象に負けない農家  
収量を増やし、社会に貢献する。

### 第6回 J Aの共済事業

〔連載〕今こそJA！その意義と役割

J Aが行っている事業で特徴的なものが共済事業です。共済事業は、組合員が基金を積み立て、自然災害などで困った時にその基金から援助する仕組みであり、その根底にあるものはまさに「助け合いの精神」です。この共済制度は北海道の農協組織が始めたものが最初と言われており、その後、全国へと広がっていき

ました。J Aが取り扱っている共済には、火災、生命、自動車といったものがあります。特筆すべきものとしては建物更生共済(建更)があります。一般の保険会社では地震などの自然災害に対して保険金は支払われませんが、建更は自然災害を含めた全ての災害に対応しています。また、保険業界には生・損保分離規制というルールがあり、生命保険と損害保険の両方を一つの保険会社で行うことはできないことになっていますが、

共済は保険とは異なるためこうした規制はありません。いわゆる生命保険は金融庁所管の営利事業に該当し、J Aの生命共済は農林水産省所管の

非営利事業に分類されているのです。この他にもJ Aが行う共済事業には、掛金が安く、割戻しがあるなど多くのメリットがありますが、最近、日本において保険事業の拡大を狙っている外資系保険会社が「J Aの共済事業は優遇され過ぎている」と主張し、一般の保険会社と同様に規制するよう日本政府に対して圧力をかけてきています。

保険と共済の違いを正しく理解し、助け合いの精神の象徴でもあるJ Aの共済事業をこれからもしっかりと守っていくことが大切です。

